

新型コロナウイルス感染症対策サイトのための データの公開について

令和2年3月31日

総務省

オープンソースを活用した新型コロナ対策サイトの各地での公開

- 東京都が新型コロナウイルス対策サイトを開発し、**オープンソースで公開**（GitHub開発者向けプラットフォーム）。その後、東京都の当該サイトを起点として、各地のエンジニアが改善を進めている。
- オープンソースとして公開することで、その後、全国のエンジニア有志などが相次いで自分の地域のサイトを公開。（2020年3月26日現在、34都道府県、1地域（九州）、2政令市（千葉市、福岡市）で公開中。）

東京都
新型コロナウイルス感染症対策サイト

都内の最新感染動向 最終更新 2020/03/24 17:55

最新のお知らせ

2020/03/19 都内医療機関、福祉施設等へのマスクの配布について

2020/03/19 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う水道料金・下水道料金のお支払い滞りについて

自分や家族の症状に不安や心配があればまずは電話相談をどうぞ [相談の手順を見る](#)

検査陽性者の状況

(注) チャーター機乗客者、クルーズ船乗客等は含まれていない

陽性者数 (累計)	入院中	軽症・中等症	重症	死亡	退院
154 人	119 人	108 人	11 人	4 人	31 人

2020/03/23 21:15 更新

検査実施状況

(注) 医療機関が保険適用で行った検査は含まれていない
(注) 検査実施人数には、チャーター機乗客者、クルーズ船乗客等は含まれていない
(注) 速報値として公開するものであり、後日確定データとして修正される場合あり

検査実施人数 (累計)	合計	都内発生	その他 (チャーター機・クルーズ船等)
2013 人	3437 件	2666 件	771 件

2020/03/24 11:00 更新

陽性患者の属性 154 人 (3/23の累計)

公表日	居住地	年代	性別	退院※
03/23	都内	40代	男性	
03/23	都内	40代	女性	
03/23	都内	50代	女性	

陽性患者数 16 人 (実績値 (前日比: +14 人))

日別 累計

February 22, 2020 – March 22, 2020 Period: 1 month

Overview

1,092 Active Pull Requests | 750 Active Issues

1,067 Merged Pull Requests | 25 Proposed Pull Requests | 671 Closed Issues | 79 New Issues

Excluding merges, 224 authors have pushed 2,332 commits to development and 3,496 commits to all branches. On development, 327 files have changed and there have been 19,019 additions and 4,039 deletions.

公開後、3週間の間に
224 名が改善に協力し、
750 件の提案がなされ、
671 件が取り入れられた。

出所：東京都 新型コロナウイルス感染症対策サイト（閲覧日：2020-03-24）
<https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/>

出所：Code for Japan 関治之氏資料をもとに作成。
（画面は開発に用いたGitHubの一部）

その他の様々な関連サイトも有志により開設中

他にも様々な新型コロナウイルス感染症対策関連サイトが、有志などの力で開設・運用中。

民間支援策情報（政府が収集・オープンデータ化）

分野	サービス分類	キーワード	サービス名称	対象者	開始日	終了日	期間備考	無料 有料	導入 支援 有無	企業等	詳細	発表日付	URL
教育、学習支援	サービス提供	プログラミング	スプリング・フェス シーズン1	個人への提供	2020-03-02	2020-04-05		無料		株式会社しくみデザイン	スプリングは無料のビジュアルプログラミングアプリ。「スプリング・フェスシーズン1」は林檎の中で自由なプログラミングに楽しく取り組めるオンラインイベントで、これまでの学びの成果を披露できるプログラミングコンテストや無料のプログラミング講座のライブ動画配信などを行います。	3/2/2020	https://www
教育、学習支援	サービス提供	教材	Qubena (キューベナ)	学校利用・個人利用 (両方)	2020-03-02		次年度の学期開始まで	無料		株式会社COMPASS	株式会社COMPASSは、学校でご利用いただけるA型タブレット教材「Qubena (キューベナ)」と、個人で自宅学習にご利用いただける「Qubena Wiz Lite (キューベナウィズライト)」を新型コロナウイルスの影響による休校要請期間中に無償で提供いたします。	3/2/2020	https://qube
教育、学習支援	サービス提供	教材	「Qubena Wiz Lite (キューベナウィズライト)」	学校利用・個人利用 (両方)	2020-03-02	2020-04-10	利用開始してから40日間	無料		株式会社COMPASS	株式会社COMPASSは、学校でご利用いただけるA型タブレット教材「Qubena (キューベナ)」と、個人で自宅学習にご利用いただける「Qubena Wiz Lite (キューベナウィズライト)」を新型コロナウイルスの影響による休校要請期間中に無償で提供いたします。 http://www.rec_302_3843.html	3/2/2020	http://www
教育、学習支援	サービス提供	オンライン学習	「スタディサプリ」	学校への提供		2020-04-30	順次アカウント発行して開始	無料		株式会社リクルートマーケティングパートナーズ	「スタディサプリ」では、実力派講師陣による1学校から複数校までの各単元を収録した講義動画を、PC、タブレット、スマートフォンでいつでもどこでも受講可能です。学校および先生方は「スタディサプリ for TEACHERS」を通じて、授業・生徒に「スタディサプリ」上の講義動画や確認テストなど授業受容の経過、進捗の把握	3/2/2020	http://www

出所：
https://docs.google.com/spreadsheets/d/1IiHUK3D_b6e5BfqFG3ZBxQ8X-QVACdY7CeQeG6C7S1w/edit#gid=0（閲覧日：2020-03-30）

静岡県版も

VS COVID-19
 #民間支援情報ナビ For 静岡県版

検索する単語をご入力ください

対象者: 個人 企業 機関 その他

Qubena Wiz Lite
 小学算数・中学数学の学習指導要領をカバーする単元を収録、タブレット端末とインターネット環境があればどこでも学習でき、会員サイトではお子さまの回答率や正答率、各章の達成状況などが確認できます。
 提供: 株式会社COMPASS
 費用等: 無料
 提供期間: 2020/03/02~2020/04/10 最初に利用を開始してから40日間有効
 情報源: ジョブタイワークス (発表日付 2020/03/02)

アクセスしてみる

出所：<https://vs-covid19-shizuoka.netlify.com/>（閲覧日：2020-03-30）

民間の支援策検索サイト

VS COVID-19
 #民間支援情報ナビ

388件 / 388件
 企業等による新型コロナウイルス感染症対策支援サービスをまとめました (出典:政府オープンデータ)

検索する単語をご入力ください

コミュニケーション ワークスタイル (テレワーク含む) 医療、福祉 宿泊、飲食サービス 情報通信 教育、学習支援 生活関連サービス、娯楽 行政サービス等

対象: 個人 企業 機関 その他

/Bangarrow
 JR横浜駅から徒歩5分 横浜の海が一望できる高層階にあるコワーキングスペース
 提供: ネットフォレスト
 対象: 個人, 企業等, 教育機関, 医療機関
 費用等: その他
 提供期間: 2018-02-15~
 情報源: 日本インターネットプロバイダー協会 (発表日付 2020-03-11)

ワークスタイル (テレワーク含む) サービス提供 コワーキングスペース

アクセスしてみる

Data: CC0 企業などによる支援一覧
 App: VS COVID-19 #民間支援情報ナビ - CC BY Code for Japan @taisukef (src on GitHub)
 Design: CC BY HOWMORI Takuya Yamagata

出所：<https://vscovid19.code4japan.org/>（閲覧日：2020-03-27）

行政機関のデータ公開方法（オープンデータの意義・必要性）

- エンジニアが自分の地域のサイトを開発する際、国や自治体が公表している情報が機械判読（※）しにくい、データの形式が揃っていないなどの課題が顕在化。
- 各自治体が**共通の様式かつ機械判読性が高いデータ形式**で公開していれば、より早くサイトが開発でき、その後のデータ更新もしやすい。
- そこで、シビックテック団体有志が「**新型コロナウイルス感染症対策に関するオープンデータ項目定義書**」を作成し、各自治体がデータを作成できるようにする。

（※）「機械判読性」：コンピュータプログラムが自動的にデータ加工・編集等できること。

東京都が公開しているオープンデータをもとに、新たな「推奨データセット」の定義書を作成



東京都 新型コロナウイルス陽性患者発表詳細

データセット グループ アクティビティストリーム

東京都 新型コロナウイルス陽性患者発表詳細

東京都 新型コロナウイルス対策サイト <https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/> で公開している都内 新型コロナウイルス陽性患者の詳細データです。（注）退院済フラグには、死亡退院含む

データとリソース

- 東京都_新型コロナウイルス陽性患者発表詳細
- 東京都 新型コロナウイルス対策サイト <https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/> で公開している都内...

追加情報

フィールド	値
ソース	https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/
メンテナー	福祉保健局健康安全部感染症対策課
最終更新	2020年3月26日、午前8時30分 (UTC+09:00)
作成日	2020年3月5日、午後9時27分 (UTC+09:00)
更新頻度	毎日8:30更新



新型コロナウイルス感染症対策に関するオープンデータ項目定義書

本データ項目定義書は、新型コロナウイルス感染症対策を推進するために、各自治体におけるオープンデータを支援する目的で作成したものです

どのような情報を優先的にオープンデータ化し、情報発信の効率化を図るべきか、指針を検討するための参考としてご利用ください

利用者にとっての使いやすさを担保するためには標準化された形でのデータ公開が望ましいですが、必ずしも本定義書に準拠する必要はありません

迅速かつ正確な情報発信を行うことを最優先してください

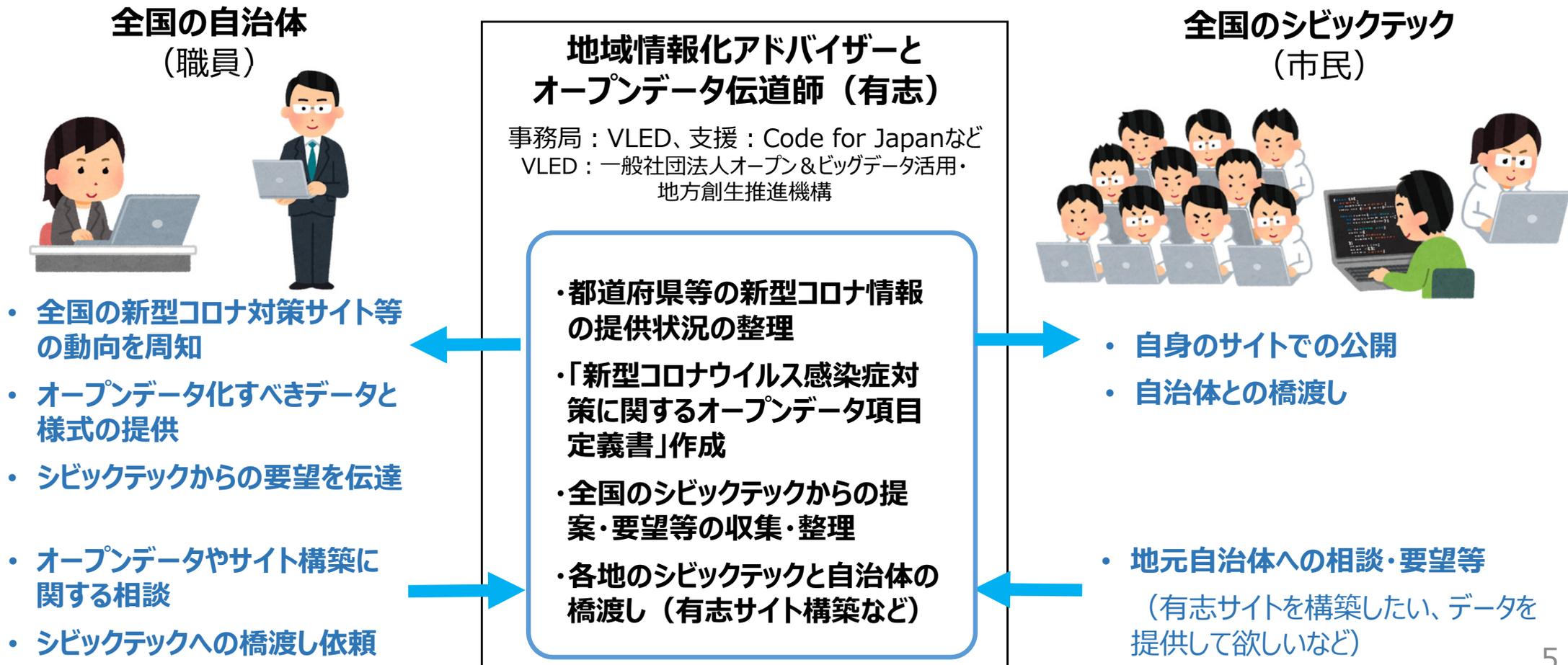
改定履歴				
更新年月日	更新者	シート名	改定箇所	改定内容
2020/3/26	Sayoko Shimoyama	-	-	初版作成

出所：東京都 オープンデータカタログサイト 閲覧日：2020-03-26
(<https://catalog.data.metro.tokyo.lg.jp/dataset/t000010d0000000068>)

出所：オープンデータ伝道師&地域情報化アドバイザーの下山紗代子氏
(一般社団法人リンクデータ 代表理事) が案を作成。

自治体とシビックテックとの連携強化

- 各地での新型コロナウイルス感染症対策サイト等の公開を契機に、自治体によるオープンデータの一層の推進と、自治体とシビックテック（市民がテクノロジーを活用して社会課題の解決を目指す取り組み）との連携強化の必要性が明らかになった。
- 現在、相互の連携は、個別の人脈に依存していることが多い。そこで、全国の「地域情報化アドバイザー」（総務省）と「オープンデータ伝道師」（内閣官房IT総合戦略室）が、自治体とシビックテックをつなぐ役割を果たし、シビックテックの活動支援と、自治体のオープンデータ等の取組の一層の推進を支援する。



Q&A

Q 自治体の公式サイトを東京都の公式サイト等のオープンソースで作っても大丈夫ですか。

- ・もちろん大丈夫です。今回の場合、東京都が公式サイトとして作ったものを、オープンソースで公開しており、いくつかの自治体では、これを使って公式サイトを開設しています。オープンソースは、随時改善されることが多いので、改善点を自分のサイトにも反映していくことが望ましいです。他方、一般公開されているオープンソースを活用される際には出元やライセンスにご留意ください。

Q 地元の有志が作った非公式サイトで自治体のデータを公開しても大丈夫ですか。

- ・自治体などがオープンデータで公開している情報は、誰でも自由に使うことができます。オープンデータでなくても、今回のように多くの人に知ってもらいたい情報は、正しく伝わるのであれば、より多くの手段で住民の方々などに届けることが望ましいです。
- ・統計データなどは、基本的には著作権が発生しないので、誰でも自由に使うことができます。オープンデータと明示してあれば、使う側はより安心して使うことができます。データを掲載する際に出所を明記し、リンクを張って元データにたどり着けるようにしましょう。

Q シビックテックが作成した「新型コロナウイルス感染症対策に関するオープンデータ項目定義書」を使ってデータを作ったのですが、どのように公開すればよいですか。

- ・まずは自分の自治体のオープンデータサイトで公開してください。
- ・今後、内閣官房IT総合戦略室が、各自治体の公開状況を把握して、まとめて公開する予定です（時期は未定）。「新型コロナウイルス感染症対策に関するオープンデータ項目定義書」に準拠してデータを作成・公開した場合、内閣官房IT総合戦略室に連絡すれば、同室のサイトでもリンクが貼られます。

Q オープンデータやサイト構築に関する相談をしたいときは、どこに連絡すればよいですか。

- ・下記の相談窓口にお気軽にご相談ください。

総務省：オープンデータ相談サイト

<https://www.opendata-howto.org/>

総務省：官民データ、統計等データに関する相談窓口

https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/gyoumukanri_sonota/kanmin_data/index.html

内閣官房IT総合戦略室：官民データに関する総合的な相談窓口

<https://cio.go.jp/it-sodan/>